



平成 27 年 3 月 13 日

各 位

会 社 名 J Xホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 松下 功夫
コード番号 5 0 2 0 東証・名証第 1 部
問合せ先 財務 I R 部 I Rグループマネージャー
鈴木 隆次
(電話番号 03-6275-5009)

当社子会社による英国北海 22/16, 17b 鉱区における原油の発見について

当社子会社の J X 日鉱日石開発株式会社（社長：三宅 俊作）が 100%出資する英国法人 JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited は、英国 22/16、17b 鉱区（P1799 ライセンス）内のディエール構造において、このほど原油を発見しましたので、お知らせします。

当社は、事業機会の豊富な英国をコア事業国の一つと位置付けており、特に、本鉱区が位置する中部北海は、当社が積極的に石油・ガス上流事業を総合的に展開しているエリアの一つとなっています。

なお、本件による当期連結業績予想の変更はありません。

以 上

「添付資料」

英国北海 22/16、17b 鉱区における原油の発見について

2015年3月13日

各 位

JX 日鉱日石開発株式会社

英国北海 22/16、17b 鉱区における原油の発見について

当社（社長：三宅 俊作）が100%出資する英国法人 JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited は、英国 22/16、17b 鉱区（P1799 ライセンス）内のディエール構造において、このほど原油を発見しましたので、お知らせします。

本鉱区は 2010 年に英国政府が実施した第 26 次公開入札で取得したものです。先般、試掘井において生産テストが実施され、日量約 8,000 バレル（原油等価換算）と良好な生産性を示す原油とガスのフローが確認されました。現在、油田の広がり进行评估するために、サイドトラック井の掘削を実施しています。

また、本鉱区内にはディエールと同タイプの構造が確認されており、今後の探鉱作業により、さらなる原油の発見も期待されます。

当社は、事業機会の豊富な英国をコア事業国の一つと位置付けており、特に、本鉱区が位置する中部北海は、当社が積極的に石油・ガス上流事業を総合的に展開しているエリアの一つとなっています。

以 上

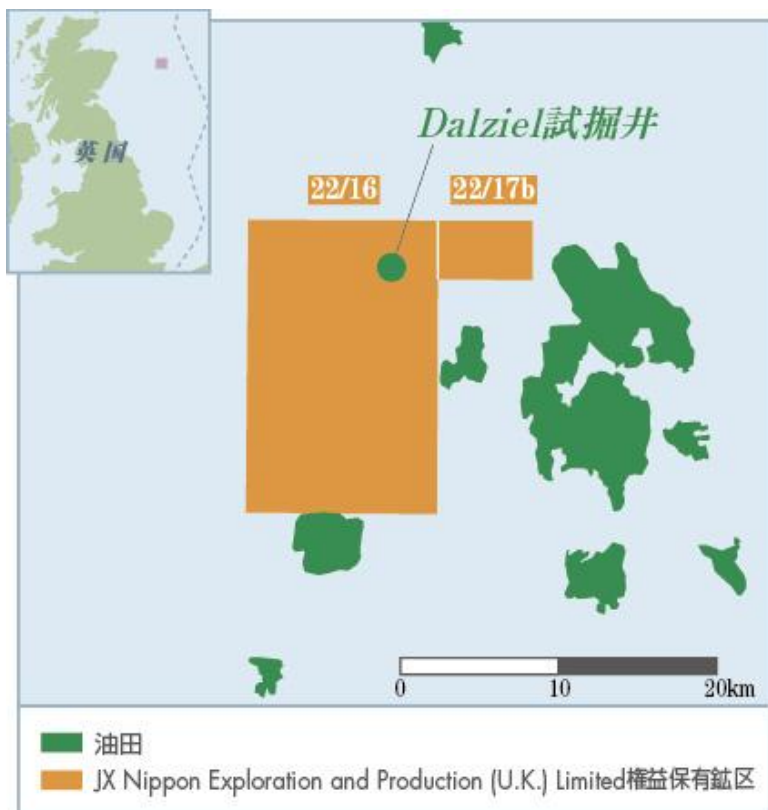
<パートナー構成>

パートナー	権益比率
GDF SUEZ E&P UK Limited（オペレーター）	30%
JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited	25%
RWE Dea UK SNS Limited	25%
Total E&P UK Limited	20%

<JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited 概要>

- (1) 社 長：中田 賢明
- (2) 株 主：JX 日鉱日石開発株式会社 100%
- (3) 資本金：5,751 万ポンド
- (4) 設 立：1996 年 12 月 2 日

<22/16、17b 鉱区図>



<試掘で使用了した海洋掘削装置・Transocean Galaxy II drill rig>

